

2012/1  
No.12



# ハモネット Harmo-net

## 刈谷病院と地域との「絆」について



院長 平野 千晶



新年を迎えたが、昨年3月の東日本大震災を想い、年賀のご挨拶は控えさせて頂きます。

さて、この度の震災は国難とも言うべき大災害ですが、被災された方々の頑張りと、それを支援する沢山の人たちの活躍を見るにつけて、それぞれの地域での人々の結びつきと、助け合い感謝しあうことの大切さを深く考えさせられました。昨年12月には、その年を表す一文字に「絆」<sup>きずな</sup>が選ばれています。原子力発電所では炉心が融解する事故が起り、全国の原子力への不安が高まりました。昨年の夏は、企業でも家庭でも節電に追われ、私たちの暮らし方、働き方が見直されることになりました。21世紀も10年が過ぎて、新しい暮らしや社会の在り方が、地域や企業、家庭、個人のレベルで真剣に模索され始めたのだと思います。

刈谷病院で働く私たちも、今年は地域の皆さまとの結びつきをこれまで以上に大切にして「地域と一体感のある精神科医療」を目指したいと考えています。地域との結びつきを深め、精神疾患や精神障害の有無にかかわらず、この地域で暮らす全ての人の心の健康に寄与し、この地域を「心から」豊かにしていくことができたら素晴らしいと考えております。そのためには、これまで同様に地道な努力を続けていくことが第一です。地域の誰もがかかりやすく、病初期から対応出来る外来診療の工夫。精神科救急やリハビリテーション、訪問看護を充実させ、きめ細やかな医療を推し進めていくこと。また、病気や障害を持つ人、そのご家族が、この地域で安心し夢を持って暮らしていくような、相談支援や生活支援、就労支援などを展開していくこと。これらの実践を通じて、刈谷病院は地域からもっと頼りにされる病院になることを目指します。

昨年9月に着工しました新病棟・外来棟建設は、主だった旧施設の解体を昨年中に終え、いよいよ本年1月より本体工事に取りかかりました。工事期間中は、患者さま、患者のご家族さま、更に地域の皆さんにもご負担とご不便をおかけすることだと思います。まず第一に事故のないこと、さらに診療

をはじめとした地域への機能・役割が損なわれることのないよう職員一丸となって努力してまいります。本体工事の完成は、本年10月を予定しております。完成の後は、精神科救急医療を中心に地域での役割を今まで以上に果たしていく所存であります。なお、10月からは一般の医療機関と同様の敷地内禁煙を実施いたします。受動喫煙の解消によって、当院が更に訪れやすい場所となることを期待しております。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

また、現在刈谷市から当法人が委託を受けて運営しております相談支援センター「こころ悠久」に加え、本年4月からは障害者地域活動支援センター「結」、生活訓練事業「レント」、就労継続支援B型事業「アンダンテ」、就労移行支援事業「アンダンティーノ」を刈谷市の旧保健センターがありました建物において開設いたします。

これらの支援事業とともに、刈谷病院はより幅の広い役割を地域で果たしていく所存であります。

### ● 豊かな心、こまやかな関わり、最新の医療 ● 当院の理念

- ① 患者さんに差別のない目、ゆとりのある態度で接すること
- ② 患者さんに、患者さんの立場にたった思いやりのある態度で接すること
- ③ 従来の自分たちの治療に満足せず、常に新しい医療に目を向け、より良い治療を目指すこと

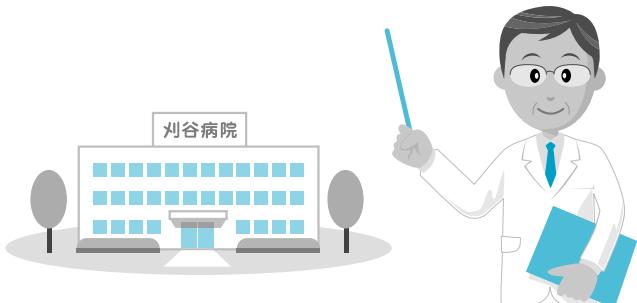
### 当院の基本方針

- ① 病気と治療に対する十分な説明と了解のもとに医療を実践します
- ② 精神科救急に積極的に取り組みます
- ③ 精神科リハビリテーションに積極的に取り組みます
- ④ 地域生活支援に積極的に取り組みます
- ⑤ 地域の医療機関、行政、福祉施設等との連携に積極的に取り組みます
- ⑥ 精神保健医療福祉についての啓蒙活動に積極的に取り組みます
- ⑦ 職員の研修と研鑽に積極的に取り組みます

こんにちは、医事課の紹介をさせていただきます。簡単に一口で言えば「受診患者さんの受付をして、診察料を計算するところです。」と皆さんに説明すれば理解していただけるのではないかでしょうか。

正面玄関を入るとオープンカウンターで区切られた事務所があります。医事課に属する9名のスタッフが、日々業務に専念しています。

医療法の改正により複雑化する状況を踏まえ当院では、外来、入院患者さんからのご質問に対応、説明出来るように医事課員の配置をさせていただいています。



## フロント業務

病院の「顔」となるフロント業務においては、朝早くから数多くの患者さんやご家族の方々と接する為、さわやかな笑顔と挨拶を常に心掛け「迅速・親切・丁寧」な対応が出来るよう努力しています。

### 【受付】

当院に初めて診察にこられた患者さん、継続して受診しておられる患者さんの受付、過去に当院に受診されていた患者さんの診察受付を行っています。また、各書類、公費受給申請などの受付、病院職員、当院に関係する他事業者などの来訪者の取次ぎなどを行っています。

### 【入院会計】

入院患者さんの医療費の支払い窓口業務、退院時精算、入院時の保証金のお預かりを行っています。必要があれば入院中の方の医療費の説明を行っています。

### 【外来会計】

外来の医療費の支払い窓口業務、次回の受診予約受付、書類のお渡しなどを行っています。

## 事務内業務

医事課は、一定の保険で認められたルールにしたがい診療行為を翻訳し、一枚の明細書(レセプト)を作成しています。翻訳時には、保険診療として「算定するもの」・「算定しないもの」の専門的な知識が要求され、時には参考専門書を前にして意見交換がおこなわれます。

診療明細書(レセプト)とは、患者さんが診療を受けた1ヶ月分の医療行為を保険点数に置き換えて、社会保険(支払い基金)や国民健康保険(国保連合会)等に請求する為の請求書のことと言います。毎月の請求書は、翌月の10日までに提出。医事課スタッフは年末年始、ゴールデンウィークなど月初めの連休は、なかなか休めないのが現状です。

### 【外来計算】

外来患者さんの診療行為を保険請求するために、一枚の明細書(レセプト)を作成しています。

### 【入院計算】

入院されている患者さんの毎日の医療費を月末で締めて外来計算と同じように医師、看護師、その他医療従事者の診療行為を翻訳し一枚の明細書を作成しています。

### 【書類作成】

外来、あるいは入院中の患者さんの診断書、傷病手当金、その他の書類作成を行っています。

### 【その他】

各部署への電話の取次、診察予約の変更などの電話対応を行っています。

以上、簡単ではございますが医事課の業務内容をご紹介しました。

時代の変革と共に複雑多様化する医事業務においては、院内全ての部門と連絡の円滑化を計り、これから病院運営に能力を発揮していきたいと思っています。また、病院の理念・基本方針に基づき、患者さんに「ゆたかな心、こまやかな関わり、最新の医療」の提供ができるようこれからも日々心に余裕を持って、笑顔で業務にあたりたいと思っています。



### 【追伸】

毎月保険証の確認をさせていただきたいので、外来患者さん、入院患者さん、入院患者さんご家族の皆さま、医事課の受付までご提示下さい。

また、自立支援医療に係る診断書関係についても3ヶ月前から申請が可能ですので、遅れないように申請を行ってくださいようお願い致します。期限が過ぎますと窓口での負担が増えますのでご注意願います。

# 知っておきたい 精神科 基礎知識 ナルコレプシー

vol.11



## ●ナルコレプシーは、**睡眠発作**、**情動脱力発作**、**睡眠麻痺**、**入眠時幻覚**を4主徴とする慢性疾患です。

わが国での有病率は推定0.16%と報告されており、発症率に性差はなく、10代から20代に好発します。

### “睡眠発作”

睡眠発作は、突発する日中の耐えがたい眠気で、大事な得意先との商談中など、通常では眠気が生じるとは考えがたい状況でも発生します。この居眠りは数分から十数分程度で目覚めますが、数時間後には再び眠気におそれわれます。

### “情動脱力発作”

情動脱力発作は、笑い、怒りなどの強い情動興奮がきっかけとなって生じる全身ないし一部の骨格筋の急激な脱力で、軽い場合は下顎が下がる、膝の力がぬける程度ですが、重い場合はその場に崩れ落ちるように倒れます。脱力の持続は多くは数秒から数分以内であり、発作からの回復は速やかですが、まれに重積状態となることもあります。



### “睡眠麻痺”

睡眠麻痺は、覚醒と睡眠の移行期に生じる一過性の全身の脱力症状で、いわゆる金縛りの状態です。

### “入眠時幻覚”

入眠時幻覚は、就寝後まもなくの自覚的には目覚めているときに鮮明な現実感のある幻視、幻聴などが生じるもので、多くは化け物が寝室に侵入してきて危害を加えるといった恐ろしい内容の幻覚です。ナルコレプシーの場合、通常は入眠後数十分たってから現れるレム睡眠が、入眠後15分以内に現れることが特徴で、これを入眠時レム睡眠期呼び、入眠時幻覚や睡眠麻痺が生じます。情動脱力発作も、その発生にレム睡眠にともなう筋緊張低下が関わっていると考えられています。睡眠発作はノンレム睡眠です。

4主徴のうち、睡眠発作以外は必ずしも全例で出現するわけではなく、各症状が同時期に始まるとも限りません。4主徴以外の症状では、夜間睡眠の中途覚醒や熟睡困難などがあります。病因として、脳内の視床下部から分泌されるオレキシンという物質の欠乏が、ナルコレプシーの症状と関連があることがわかっています。ナルコレプシーの治療を進める上で重要なことは、睡眠発作の軽減が得られるように生活環境を整えることです。不規則な生活を避ける、夜早めに就寝し十分な睡眠時間をとる、昼食後に定期的に短時間の仮眠をとることなどが有用です。また薬物療法として、睡眠発作に対して中枢神経刺激薬が、他の症状に対して抗うつ薬、睡眠薬が用いられます。



## 敷地内禁煙についてのお知らせ

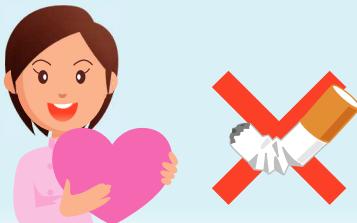
当院ではB病棟が完成した平成11年4月から病棟内の分煙を実施してきました。その後、平成14年に健康増進法が公布され、多くの人が利用する施設の管理者は受動喫煙防止の対策を講じる責任があると明示されました。そこで、喫煙対策チームを発足して患者さんならびに職員の健康増進のため喫煙に関する諸対策を講じてきました。

現在、院内では喫煙所での喫煙をお願いしておりますが、受動喫煙の防止という点では十分な対策とはなっておりません。また、喫煙はニコチン依存症として治療の対象にもなっています。当然、病気の治療を行う医療機関ではこれまで以上に禁煙しやすい治療環境の

整備が求められています。

以上の点などから、平成24年11月頃新棟が完成するのを機に、館内・敷地内全面禁煙を実施することとなりました。本年7月に新たに禁煙推進チームを発足し、今後の諸対策、啓蒙教育、禁煙支援等に取り組んでまいります。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

(看護部長 木落 勇三)



### 簡単レシピ vol.11 お手軽! / かつ丼

カロリー681Kcal(1人分)



#### 【材料】(1人分)

冷凍一口とんかつ	… 3個	御飯	… 1人分
玉ねぎ	… 50g	★《タレ》	
しめじ	… 20g	めんつゆ	
卵	… 1個	(3倍濃縮)… 40cc	
かいわれ大根		水	… 40cc
(好みで刻みのり等)	… 適量	砂糖	… 小さじ1.5

★先日、デイケア・職員の方を対象に給食に関するアンケートを実施しました。ご協力ありがとうございました。食事に対する満足度や献立への意見など、貴重な意見をたくさんいただきました。今回はその中で、食べたい料理として人気があった『かつ丼』を自宅でも簡単に作れるレシピで紹介します。

(管理栄養士 服部 哲也)

#### 作り方

- ①材料の下処理  
◎玉ねぎ／スライス ◎しめじ／石づきを落とし、ほぐす  
◎卵／割り、ほぐしておく  
◎かいわれ大根／根を落とし、一口大に
- ②冷凍一口とんかつを電子レンジであたためる。
- ③小さなフライパンに玉ねぎ・しめじとタレをいれ火にかける。
- ④タレが沸いたら、一口とんかつを入れ、卵をまわし入れ、好みの固さになるまで煮る。
- ⑤御飯を入れた丼に盛り付け、かいわれ大根等を添えて完成。

#### ワンポイント

秋・冬の味覚である、きのこを入れると栄養もアップ・ボリュームもアップ・旨味もアップといことづくめ。うまく冷凍食品を利用し、栄養バランスのよい料理となるよう、工夫してみましょう。

#### 患者さんの権利

- 人間としての尊厳が認められる権利
- 平等に医療を受けられる権利
- 十分な説明を受け、知る権利

- 医療を選択し、自己決定する権利
- 治療スタッフを知る権利
- 個人情報の秘密が厳守される権利

#### 患者さんの責任

- 治療上のルールを守り、治療に参加する責任
- 治療上で必要な情報を提供する責任
- 医療費を支払う責任

#### 編集・発行／



神経科・精神科  
医療法人 成精会  
**刈谷病院**

〒448-0851 愛知県刈谷市神田町2-30  
TEL (0566)21-3511  
FAX (0566)21-3536  
<http://www.kariya-hp.or.jp>  
携帯HP <http://www.kariya-hp.or.jp/i/>



- JR東海道線刈谷駅南口下車 徒歩10分
- 名鉄三河線刈谷駅南口下車 徒歩10分

## カリヤ 病院物語 第11回

注：このマンガはフィクションです。



#### 編集後記

新しい年が始まり正月気分は取れたでしょうか。

ハーモネットはいかがでしたか？

昨年は、自然災害による悲しい出来事がありました。しかし、“絆”という言葉のもと、人と人が繋がっていく事が大きな力になることを改めて知ることが出来ました。

このハーモネットが今後もいろいろな情報を発信し、地域へ繋がっていくよう、皆さんに愛される季刊誌となるよう取り組んでいきたいと思います。

今年もよろしくお願ひいたします。

(広報委員会 内藤 将治)